37期 修学旅行に関する件について

1 GoTo トラベル利用について

今回の修学旅行はGoToトラベルの**対象**となります。

※旅行代金の35%は割引され、15%は旅行先の登録加盟店で利用できる「地域共通クーポン」が発行されます。クーポンについては現地で配布する予定です。

※国の施策の変更により利用できなくなる可能性もあります。

2 感染症対策に関して

- ① 部屋割りは、一部屋当たりの人数を減らし、通常よりも部屋数を多めに確保しています。
- ② 駅での混雑等を避けるため、大きめの旅行バッグは事前に発送し、帰りは最終日にホテルから自宅へ発送します。発送日は12月11日（金）を予定しています。
- ③ 修学旅行3週間前より「体調管理シート」を配布しますので、必ず健康チェックを行い、記録を保管しておくようお願いします。なお、お子様の体調が悪い場合は、無理をせず、参加を見合わせていただきますようお願いいたします。

3 生徒に陽性が確認されたとき等の対応

（大阪府教育庁 令和2年度修学旅行の実施（新型コロナウイルス感染症対策）に係るガイドライン）

時期	生徒の状況	左記生徒の修学旅行への参加の可否等	修学旅行の実施・継続
前日	PCR 検査等受検待ち及び結果待ち	不可	実施
	濃厚接触者と特定	不可	
	同居者が濃厚接触者と特定	可	
	陽性者と特定	不可	保健所による疫学調査等の結果を踏まえ判断
	他学年等の生徒が陽性者と特定	—	
出発時	発熱・風邪症状	不可（帰宅）	実施
	同居者が濃厚接触者と特定	可	
	他学年等の生徒が陽性者と特定	—	保健所による疫学調査等の結果を踏まえ判断
出発後	発熱・風邪症状（※）	別室待機、病院受診（※）	継続
	濃厚接触者と特定	離団（隔離）	
	PCR 検査等受検が必要	離団（隔離）	

	同居者が濃厚接触者と特定	可	活動停止（再開については、保健所による疫学調査等の結果を踏まえ判断）
	陽性者と特定	離団（入院）	
	他学年等の生徒が陽性者と特定	—	

(※)

①「風邪」の症状がある場合

風邪の症状がある場合は、別室にて待機とします。症状が改善された場合、活動に参加することは可能です。ただし、生徒の状況に応じ心配な場合や症状が改善されない場合は、保護者連絡し、すみやかにお迎えをお願いすることがあります。また、次の②の対応になります。

②「発熱」「倦怠感」「嗅覚・味覚障がい」等の症状がある場合

当該生徒を別室待機とするとともに、滞在先の管轄保健所等へ相談の上、医師の診察を受けてもらいます。また、症状が改善された場合の活動への参加の可否や改善しない場合の対応等について、医師の判断を仰いだ上で、慎重に対応します。特に、旅行最終日に「発熱」「倦怠感」「嗅覚・味覚障がい」等の症状が出た場合についても、管轄保健所等へ相談の上、帰阪日について医師の判断を仰ぎます。

※出発日の3日前以降に、本校教職員または生徒に新型コロナウイルス感染症罹患者が出た場合、管轄保健所による疫学調査等の結果を踏まえ実施可否の判断を行います。

※実施日程における国内の新型コロナウイルス感染症の状況や現地の事情により、計画の中止や変更の可能性もあります。実施しなかった活動の費用が保護者負担となる可能性があります。

③ 検査の結果、陽性と判明した場合

速やかに発症者の隔離・看護を実施し、濃厚接触者の特定と隔離・健康観察に努めます。管轄保健所と医師の判断に従い、発症者と濃厚接触者への対応を行います。また、それら関係者の意見を参考に、工程に関する検討を行います。

※計画の中止及び変更の可能性がります。

※陽性者にかかる費用（療養費等）は保護者負担となる項目もあります。（保護者の移動・宿泊費は保険にて対応）

※濃厚接触者は2週間程度別のホテル等で隔離となり、原則公共交通機関が利用できません。

※濃厚接触者とその保護者にかかる費用（移動・宿泊等）は保護者負担となります。

※出発後に家族の陽性が判明し、当該生徒が濃厚接触者に特定された場合は離団する可能性があります。

4 旅行前後の健康観察

参加者本人の健康観察を実施2週間前より行います。また、同居のご家族等も含めた健康状態の経過観察を、実施前の一定期間（目安として1～2週間程度）行うようにお願いします。あわせて、マスクの着用や手洗い励行をよろしくをお願いします。

5 その他

上記の内容は、現時点での対応であり、今後の状況により変更される場合があります。

○修学旅行実施・中止の判断、参加可否の条件等について

(1) 修学旅行実施・中止の判断

①修学旅行を実施するにあたり、次の1, 2のすべてを満たしていなければ実施することができません。

1. 「大阪モデル」のステージが「レッド」ではないこと
2. 旅行先（すべての滞在先）が、以下の状況であること
 - ・国が旅行先の長崎等を「特定（警戒）都道府県」に指定していない
 - ・旅行先の長崎等が独自の緊急事態宣言を出していない
 - ・旅行先の長崎県知事等が大阪からの修学旅行の受け入れを拒否していない

3. 参加可否の条件等

参加及び引率が可能な者については、①～③のすべてを満たす者とします。

- ・「陽性者」「濃厚接触者」「PCR検査及び抗原検査受検待ち及び結果待ち」でない者
- ・「発熱（37.5℃以上）または風邪症状」がない者
- ・修学旅行出発日に懲戒に掛かっていない生徒

なお、旅行中の状況報告は、本校ホームページの学年ブログにて随時行います。